



完成した土浦工場

プラスチック製品製造のキョーラク(東京都中央区)と株木建設が茨城県土浦市に建設していた「キョーラク土浦工場」が完成し、両社が17日、現地で竣工式を開いた。キョーラクの容器製造の拠点となる工場棟と倉庫棟を整備した。キョー

ラクの長瀬孝充社長、施工した株木建設の株木康吉社長、設計監理を担当したユニバーサルプランニングの藤原英二社長らが出席し、完成を祝った。

産する。神事の後、長瀬社長は「リサイクルできて、環境にいい容器を作れる。ブロー成形では世界初となるAIやIoTを駆使し、当業界で見えない省人化、省力化の理想的な工場になる。納期より早く、無事故

キョーラク土浦工場完成

容器製造の工場棟など整備

は建設 株木

有地に両社の共同出資で建物を整備した。規模は工場棟がS造平屋一部2階建て延べ4449平方㍍、倉庫棟がS造平屋4160平方㍍。キョーラクの東の拠点として、食品容器やアルコール消毒製品容器などを生

で完成させていた。施工者が代表してあいさつした株木社長は「たくさん



記念の植樹を行う長瀬社長(右)と株木社長

栄。茨城を発祥の地として、102年目を迎え、地元

に愛される企業として、丁寧な誠実をモットーに努力していく」と述べた。長瀬社長、株木社長は記念の植樹を行った。